

「港区エリア別活性化プラン(案)」にかかる
パブリックコメントに寄せられた意見と港区の考え方

No.	ご意見の要旨	港区の考え方
1	<p>【弁天町周辺・東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タワーマンションや新しいマンションも続々と建設されていてファミリー世帯の増加を見込めるエリアであると思うが、その割に、子どもが走り回れるような場所が少ないし、生活に便利なお店が少ないと思う。 ・お洒落なカフェや緑あふれる公園(てんしばエリアのような)はいろんな年齢が集まれていると思う。 ・市岡商業高校跡地には、「イオンモール」や「ららぽーと」のような生活に便利な商業施設ができればいいと思う。 ・子連れで気軽に行ける飲食店が、弁天エリアは全然なく、「スシロー」やカフェができれば嬉しい。 ・駅周りの街路樹の下は、春から秋まで小虫の大群で通勤の時困るので、雰囲気を変えてヤシの木にしてほしい(「リンクウアウトレット」のような)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東部エリアは、大阪ベイタワーを中心に、ホテルや商業店舗等の都市機能が集積した地域ですが、さらなる魅力の創造・発信のため、多様な関係者が参画したまちづくりプラットフォームを構築し、公民連携によるにぎわいの創出に向けた取り組みを推進することとしています。 ・東部エリアのまちづくりを進めるにあたっては、もと市岡商業高校跡地の民間活用や弁天ふ頭など水辺空間の利活用による魅力の創出を進めることが重要と考えています。いただきましたご提案につきましては、実際に港区内で生活・活動されている区民の視点にたった貴重なご意見として、今後、具体的な検討を進めるうえで参考とさせていただきます。
2	<p>【東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部エリアに住んで子育て世帯ですが、段差が結構あるので段差をなくして欲しいのと、公園がもう少し綺麗にしてほしい(てんしばのようになってほしい)。 ・大阪ベイタワーや弁天ふ頭等をもう少しおしゃれにして人集めが必要だと思う(横浜や浦安等がすごく素敵です)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・弁天町駅周辺エリアでは、弁天町駅前交差点地下歩道にエレベータ設置を進めるなど、大阪市弁天町地区交通バリアフリー基本構想にもとづく取り組みを進めていますが、生活されている方の視点からのご意見として関係部署とも共有し、より一層のバリアフリーの推進に努めてまいります。 また、公園の美化に関するご意見につきましては、関係部署とも共有し、今後の公園の魅力向上にむけた取り組みの参考とさせていただきます。 ・大阪ベイタワーや弁天ふ頭等の魅力向上にむけた取り組みとしては、昨年11月に、弁天ふ頭での舟運社会実験と合わせて、大阪ベイタワーアトリウム広場においてにぎわい創出のイベントを実施したところです。また、民間事業者や地域団体等が主体となった定期的なマルシェの開催などの活用も進みつつあり、いただきましたご意見につきましては、今後構築するまちづくりプラットフォームの場などで共有させていただき、さらなる魅力の創出に向けた取り組みを進めてまいります。

No.	ご意見の要旨	港区の考え方
3	<p>【市岡商業高校跡地の活用について】 「電車で行けるキャンプ、グランピング、更に防災のための体験などができる施設」として活用してほしい。港区、大阪市のメリットとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に最新の防災用具の備えができる。 ・市民が避難の疑似体験ができる。 ・キャンピングカー等を展示し、宿泊施設としても使用できる。 ・キャンプやグランピングエリアとして活用できる。 ・近隣の飲食店や商店、観光スポットのマップを用意し、誘導することで地域活性化にもつながる。 ・レンタルサイクルチャリツアーを企画し、周遊性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市岡商業高校跡地については、本市未利用地の活用方針により、民間事業者等への売却による利活用を進める予定です。 ・同跡地の活用については、今回いただいたご意見をはじめ、様々なニーズやアイデアがあると存じますので、これらを参考とさせていただくとともに、民間事業者の視点にも立って、市場のニーズや事業性を見極めていくなかで、活用の方向性を定めていきたいと考えています。
4	<p>【東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港区東部の小学校は校区内の公園でボール遊びを禁じているところがある。公園でのボール遊びが安全にできるよう柵やネットを設置してほしい。 ・困窮した子供たちに給食がない休暇中に昼食をサポートする制度を創設してほしい。 ・もと市岡商業高等学校跡地にマンションを誘致してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もと市岡商業高等学校跡地については、民間事業者等への売却による利活用を進めていく予定です。いただいたご意見は参考とさせていただくとともに、跡地の開発に対する市場ニーズなども見極めながら、活用の方向性を定めてまいります。 ・公園での安全なボール遊び及び給食がない休暇中の昼食をサポートする制度の創設に関するご意見につきましては、子育て世代が住みやすいまちづくりを推進するうえで必要な視点として、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
5	<p>【東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市岡商業高校跡地を大型遊具や保育所も併設した大きな公園にしてほしい。 ・43号線の駅前交差点について、歩行者や自転車が地下道を通行しなければならないので改善してほしい。 ・弁天町駅北口を利用するがエレベーターがないため、ベビーカーや車いすの人が困っている。バリアフリー化してほしい。 ・手入れが行き届いていない公園がある。ボランティアを募って清掃や花を植えたりしてほしい。 ・弁天6丁目あたりの弁天心頭付近が暗くて怖いイメージなので、テニスコートやスポーツ関連施設やウォーキングコースにして明るいイメージに変えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もと市岡商業高等学校跡地については、民間事業者等への売却による利活用を進めていく予定です。いただいたご意見は参考とさせていただくとともに、跡地の開発に対する市場ニーズなども見極めながら、活用の方向性を定めてまいります。 ・弁天町駅周辺エリアでは、弁天町駅前交差点地下歩道にエレベーター設置を進めるなど、大阪市弁天町地区バリアフリー基本構想にもとづく取り組みを進めていますが、生活されている方の視点からのご意見として、関係部署とも共有し、バリアフリーの推進に努めてまいります。 ・いただきましたご意見につきましては、今後構築するまちづくりプラットフォームの場などで共有させていただき、さらなる魅力の創出に向けた取り組みを検討してまいります。
6	<p>【水辺のにぎわい形成の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、西部水辺エリアでは個人マラソンランナーのランニングコースになっており、近隣住民をはじめ、隣接区からも利用されている。今後は、地域イベントと連携すれば、ランナーやその家族も楽しめるイベントとなり、エリアの活性化にもつながると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・港区エリア別活性化プラン(案)では西部(大阪港周辺エリア)において、水辺のにぎわい形成を推進することとしています。 ・公民連携の仕組みにより開催してまいりました「天保山まつり」では他のウォーキングイベントと連携するなど多様な取り組みを進めてきましたが、ご意見も参考とさせていただきながら、スポーツや水辺の景観活用の観点から、新しい取り組みができないか検討してまいります。

No.	ご意見の要旨	港区の考え方
6	<p>【エリア内の資源を活用した観光集客について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の日常の交通手段として利用されている渡船場をリニューアルし、巡遊コースとして発信するなど資源活用してはどうでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・港区エリア別活性化プラン(案)では、水辺を生かした利活用を推進することとしております。 令和2年度では、「海とまちをつなぐにぎわい創出事業」として、弁天埠頭と舞洲、築港と堺旧港を結ぶ舟運の社会実験を実施しました。これらの成果を踏まえるとともに、今回いただいたご意見も参考とさせていただきながら、船舶を使って、他地域との人の流れをまちの創出につなげる可能性を探ってまいりたいと考えています。
	<p>【公共空間の利活用推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による飲食店の営業自粛による農家へのダメージは計り知れないものがあります。食にこだわる人と農家を直接結びつけるファーマーズマーケットなら、公共空間の利活用もでき、一石三鳥ではないでしょうか。定期的開催すれば商業施設も潤うのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでも、令和元年度には、八幡屋公園において、社会実験として、食の要素も盛り込んだマルシェ(市)を開催するなどの取り組みを進めてきました。 ・新型コロナウイルス感染症の動向を十分見極めて行く必要がありますが、港区は公園など広い公共空間に恵まれているため、いただいたご意見を含めて、様々なアイデアを生かせるよう、にぎわいの創出や地域活性化に向けて取り組んでいきます。
	<p>【美化修景の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾いにスポーツのエッセンスを加え、社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥のスポーツ「スポGOMI」が盛り上がりを見せています。赤レンガ倉庫や天保山周辺などごみが気になる個所の美化活動となり、SDGsを意識した企画は、地域のみならず、地球規模に嬉しいイベントとなり注目度も高いと思われます。年一回定期開催してみてもどうでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・港区では、公民連携の仕組みを活用して、築港地区の赤レンガ横広場を使った様々なイベント、また、天保山岸壁周辺のエリアを中心にした天保山まつりなど魅力と集客性に富んだイベントを開催してきました。 ・いただいたご意見についても参考とさせていただきながら、引き続きまちづくりの関係者や地域の方々とも連携して、魅力的なイベントの実施に努めてまいります。
7	<p>【東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政令指定都市として港区から待機児童解消と教育格差解消のため、市岡商業高校跡地に公園と公立認定子ども園と子育て支援センターを設置する。 ・水辺空間は、文化施設、練習場も公設公営で設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もと市岡商業高校跡地については、本市における未利用地の活用方針により、民間事業者等への売却による利活用を進める予定です。 ・同跡地の活用については、今回いただいたご意見をはじめ、様々なニーズやアイデアがあると存じますので、これらを参考とさせていただくとともに、民間事業者の視点にも立って、市場のニーズや事業性を見極めていくなかで、活用の方向性を定めていきたいと考えています。 ・また、水辺空間の整備に関するご意見についてですが、新たに財源を確保して文化施設などの公共施設を整備することは大変厳しい状況にありますので、公民連携の考え方のもと、民間事業者や地域との連携のもと、既存の施設や空間を活用してまちづくりを進めていきたいと存じます。

No.	ご意見の要旨	港区の考え方
7	<p>【中部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路や商店街、小公園にも花壇プランターや露店カフェを設置してはどうか。 ・水辺の活用アイデアとして、尻無川にポンポン船を走らせたり飲食街としてはどうか。 ・市営住宅の建て替えにあわせて、公立認定子ども園や文化施設を整備してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中部エリア(朝潮橋駅周辺)は、居住地としての魅力を向上させ、特に若い世代や子育て層が住み続けたいと感じるまちづくりを推進することとしています。 ・このため、八幡屋公園や八幡屋商店街等を核としながらエリア全体のリ・ブランディング(今ある地域資源等を活かしながら、新しい時代や区民ニーズに適合したまちへと再構築することにより魅力をさらに高めること)を図ることが重要と考えており、いただいたご意見をはじめとして、区民の方々の多様なアイデアを参考とさせていただきながら、取り組みを進めてまいりたいと存じます。 ・なお、市営住宅の建て替えに関するご意見については、担当部署とも共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
	<p>【西部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤レンガ倉庫を文化施設やホールとして活用してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤レンガ倉庫は、現在、民間事業者が取得してクラシックカーミュージアムなどで活用されています。文化的な行事の実施や、ホールとしての活用などのご意見として、運営事業者と共有させていただきます。
8	<p>【中部エリアの取り組みの方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部エリアの取組みの方向性として、若い人達が「住み続けたい」まちづくりの推進がありますが、小中学生に地元愛を持ってもらうような活動として、少人数だからこそできる学校間の交流ができないでしょうか。 <p>学校同士が連携してスポーツ大会や社会見学などの交流を行うことにより、いろいろな考えの人がいることを知りながら成長していく。人と関わるのが苦手な子ども達が増えてきているので、たくさんの人々の中で成長するのが大事だと考えます。</p> <p>港区独自の教育方針を取ることで、成長して大人になった子ども達が、港区に戻ってくるようなまちづくりが実現できるのではないのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア別活性化プランの具体化にあたっては、教育機関とも連携して、児童・生徒を対象とした事業の企画も効果的と考えており、ご意見の趣旨については、教育担当部署とも共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代や子育て層が住み続けたいと感じるまちづくりの推進」の項に関して、最近はじまった「MINATO芸術フェスティバル」では、子どもが楽しめる芸術が少ないと感じました。 <p>プロの音楽家やパフォーマーを呼び、子どもも大人も楽しめるものにして欲しいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いただきましたご意見につきましては、実施団体と共有させていただきます。

No.	ご意見の要旨	港区の考え方
9	<p>【もと市岡商業高等学校跡地の民間活用(売却)の推進について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉尾工業高校、生野工業高校、東淀工業高校の3校が統合されると聞いたが、新たな工業高校をつくるなら市商跡地を活用してはどうか。 ・まだ校舎も使えると思うし、交通利便性も良く非常に便利な高校になると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もと市岡商業高校跡地については、本市未利用地の活用方針により、民間事業者等への売却による利活用を進める予定です。 ・同跡地の活用については、様々なニーズやアイデアがあると存じますので、これらを参考とさせていただくとともに、民間事業者の視点にも立って、市場のニーズや事業性を見極めていくなかで、活用の方向性を定めていきたいと考えています。
10	<p>【東部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市岡商業高校の再学校施設の誘致、又はタワーマンション誘致 ・弁天ふ頭の有効活用として、公共マリーナ、公園整備 ・阪神高速17号西大阪線の事業用車両無償化により43号線の交通量を削減し、横断歩道を整備し、43号線によって分断されている弁天町駅とまちの一体化 ・環状線市岡元町高架下に飲食店誘致 ・交通科学博物館跡地の再開発 ・歩道を活かし、外飲み出来る空間を ・市岡自転車保管所の移転、跡地売却に住宅エリアを整備 ・大阪市環境局ゴミ処理場跡地にサッカー場を整備し、その施設維持管理費は、コンビニを誘致し、賃貸料で補う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東部エリアは、大阪ベイタワーを中心に、ホテルや商業店舗等の都市機能が集積した地域ですが、さらなる魅力の創造・発信のため、多様な関係者が参画したまちづくりプラットフォームを構築して、まちづくりを推進することとしています。 ・また、まちづくりを進めるにあたっては、もと市岡商業高校跡地の民間活用や弁天ふ頭など水辺空間のほか、歩行者空間の活用によるにぎわいの創出やバリアフリーの推進も重要と考えています。 ・今後、これらの考え方のもと、いただいたご提案も参考とさせていただきながら、まちづくりを進めてまいります。なお、いただいたご提案は、港区が所管しない施設等も含まれておりますので、関係部署や関係者とも共有させていただきます。 ・なお、環境局が所管する「もと港工場跡地」につきましては、令和2年7月に条件付き一般競争入札を実施し、落札者が決定しております。
	<p>【西部エリアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤レンガ倉庫東側の空き地エリアの芝生公園整備及びカフェの誘致 ・海岸通2丁目の準工業地域を住居地域へ用途変更し、既存港湾施設の海岸通3丁目、4丁目へ集約 ・大阪港駅より南側は海を感じれる住居エリアにし、人口増加を図る。また、岸壁の嵩上げ及び海沿いの遊歩道を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・港区エリア活性化プラン(案)では、それぞれのエリアのもつ個性や特色を活かしたまちづくりを進めることとしています。 ・特に西部エリアは、様々な観光資源や魅力的な景観にも恵まれ、これまでも、築港・天保山まちづくり計画にもとづき、公民連携の考え方のもと、先進的な社会実験の実施を始め、様々な取り組みを実施してきました。
No.	ご意見の要旨	港区の考え方
	<p>【西部エリアにおける公共空間の利活用に関するご意見】</p> <p>大阪港咲洲トンネル(港区側)入口地表部分で地域活性化でほしいこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西部エリア(大阪港駅周辺)では、天保山公園や天保山岸壁周辺から、中央突堤周辺をへて、赤レンガ倉庫などが立地する周辺エリアにかけて、水辺の特性を活かしたにぎわいの形成を推進してまいりたいと考えています。

- ・キャンプやローラースケートして楽しむ場所にする。
- ・空地で農業をして作物や花を育てる。
- ・将来、この地域から赤レンガ倉庫まで行き来して、連携して楽しむ場所にする。
- ・この地域を活用することで、近隣の大阪港の海辺や、海上の浮遊ごみを集める作業をしたり、浜辺の清掃活動をみんなですていく。

いの形成を推進してまいりたいと考えています。

・また、令和3年3月に、もと中央突堤2号上屋において公民連携によるスケートボード競技のオンラインイベントを開催し、今後も公民連携による先進的な取組みの実証実験の場として、さまざまな施策を展開してまいりたいと考えています。

・今回いただきましたご提案をはじめ、区民やまちづくりの関係者の方々のアイデアを参考とさせていただきながら、様々な観点から検討を進めて、まちづくりを進めてまいります。

12	<ul style="list-style-type: none"> ・東部エリアの市岡商業跡地の売却が進まないのであれば、体育館、グラウンドの貸し出しはできないか？練習や試合をしたいが大阪市内で場所が無い方々も多いと思う。駅から近く需要も大きいのでは。 ・活性化プランのミーティングには、区外からも参加者を募集すべき。まちづくりや都市計画を学んだ大学と連携して学生の意見を取り入れてほしい。 ・小中学校のクラス数の減少、賑わっていた商店街もシャッターが閉まって空き店舗となっている。電車で数分の西区は人口増で大変な問題もあるが、それだけファミリー層から支持される活気のある町なのでしょう。港区に人を呼び込むために若い層を中心としたミーティングで未来を作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もと市岡商業高校跡地については、本市未利用地の活用方針により、民間事業者等への売却による利活用を進める予定ですが、いただきましたご意見につきましては、同跡地を所管する部署とも共有し、今後の取り組みの参考にさせていただきます。 ・港区の将来のまちづくりについては、本年3月24日に区民、行政機関、民間事業者など区内外の多彩な参加者により「未来会議」として開催した実績がありますが、今後意見交換などの機会を設けるにあたっては、ご意見の主旨を踏まえて、多様なご意見がいただけるよう、検討してまいります。
13	<p>【西部エリアの活性化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央突堤には、賃貸のライブハウスなどを誘致する。 ・天保山と赤レンガ倉庫を連結する南北軸をしっかりとつくる。 ・海岸通3～4丁目や福崎の工業地帯の工場などと連携して、市内の工場や物流の社会見学などを行うことにより、大阪港への人の誘導を行ってはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・港区エリア活性化プラン(案)では、それぞれのエリアのもつ個性や特色を活かしたまちづくりを進めることとしています。 ・特に西部エリアの中央突堤では、もと中央突堤2号上屋の運営事業者と連携してまちづくりを進めていくほか、ものづくり企業との連携や、3エリアにおける取り組みが連携して相乗した効果をあげることも重要と考えております。 ・また、港区では産業振興の取り組みの一環として、隣接する大正区とも連携して、普段は入ることができない工場を、職人からの説明付きで見学できる「大正・港オープンファクトリー」を開催するなど、ものづくり企業との連携した取り組みを進めています。いただいたご提案をはじめ、まちづくりには多種多彩なアイデアがありますので、それぞれの趣旨を汲ませていただきながら、魅力的なまちづくりを推進してまいります。
No.	ご意見の要旨	港区の考え方
13	<p>【中部エリアの活性化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磯吹三丁目の松通いの雨かす活性化として開花時期 ・中央大通りとみなと通りと結ぶ、市岡中学校前の道路で港パレードなど実施してみてもどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のまちづくりやにぎわいの創出については、港区エリア活性化プラン(案)に盛り込まれた項目の具体化とともに、地域の資源や景観を活用したイベントなどの効果も期待されますので、ご提案の趣旨も参考とさせていただきますながら、公民連携によるにぎわい創出に取り組んでまいります。 ・また、三十間堀入堀部については、所管する部局と連携して港区のまちづくりに資する活用につなげてまいりたいと考えています。

	<p>・三十間掘入堀部の再開発にあたり、三十軒堀川と接する部分を海魚の釣堀公園として整備してはどうか。</p>	
	<p>【東部エリアの活性化について】</p> <p>・市商跡地は敷地を2分割し、私立の専門学校などに分譲してはどうか。</p> <p>・大阪ベイトワーカーのアトリウム広場の再生や若者が集う広場の創出、故郷民との連携によるメディア創出、登</p>	<p>・もと市岡商業高等学校跡地については、民間事業者等への売却による利活用を進めていく予定です。いただいたご意見は参考とさせていただくとともに、跡地の開発に対する市場ニーズなども見極めながら、活用の方向性を定めてまいります。</p>
14	<p>みなと通り沿いに家を新築したが、コンテナトラックの通行音と地震のような揺れで毎日悩まされています。建設局に相談し、調査をしてもらうとともに補修計画の説明をいただきましたが、当該箇所の補修が完了す</p>	<p>・港区は、古くから大阪湾岸部における住宅供給地としての役割も担っており、港区全体の活性化を進めるためには、快適で災害にも強い居住環境を創出するまちづくりが重要であると考えています。</p>